

令和3年度 第五回NMR構造解析講習会

【日 時】：令和4年1月21日（金）14:30 ～ 15:30

【場 所】：WEB ミーティング(ZOOM)

【参加対象者】：大学のNMR担当者、技術職員、技術支援員、技術補佐員等

【講 師】：岩手大学 田沼 萌

【目的】：中級以上向けの構造解析講習を行う。対象は分子量295程度の有機化合物を予定している。

【プログラム】

1月21日（金）

14:30 ～ 15:30 構造解析講習

オンライン(zoom)講習資料より一部抜粋

NMR構造解析練習

Sample C : $C_{20}H_{40}O$ (IHD : 1)

1H , ^{13}C , DEPT45/90/135,
COSY, HSQC, HMBC, H2BC, TOCSY, HSQC-TOCSY

$$\begin{aligned} \text{IHD(不飽和度、水素不足指数)} &= (2C + 2 - H - X + N) / 2 \\ &= (2 \times 20 + 2 - 40) / 2 \\ &= 1 \end{aligned}$$

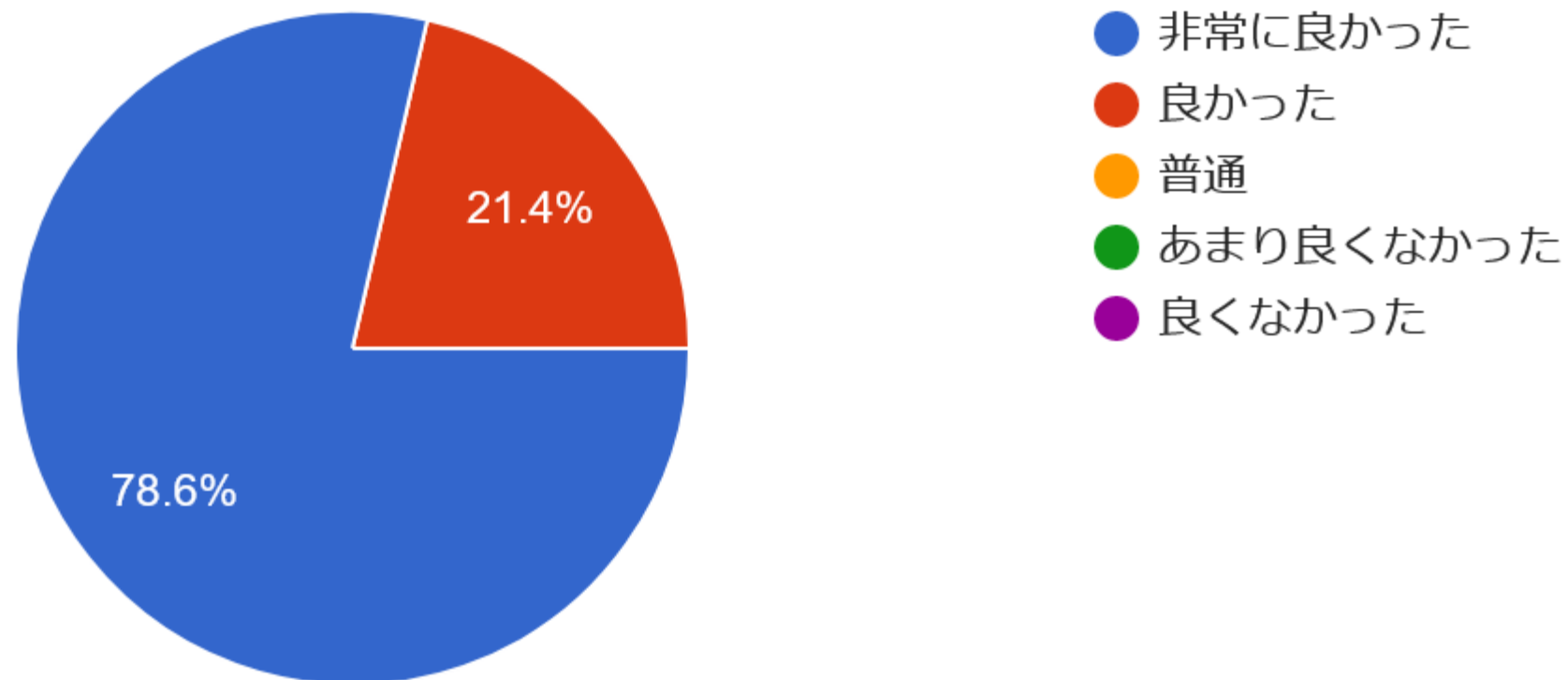
*熊木さんの資料より...C,H,X,Nはそれぞれ炭素、水素、ハロゲン元素、窒素の数。二重結合及び環1つにつき1となる。

2022/1/21 岩手大学 田沼



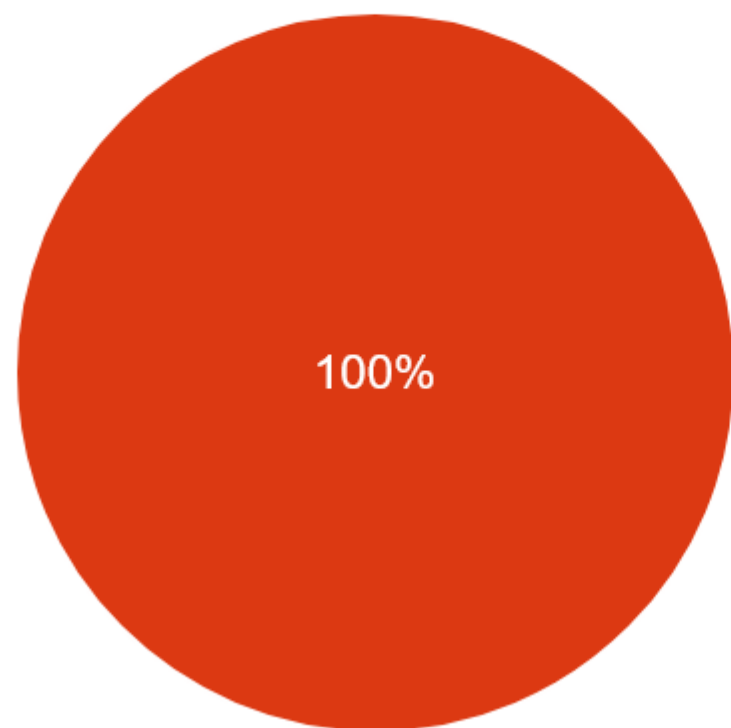
今回の講習会について、あてはまるものを選択してください。

14 件の回答



講習会の時間は適切でしたか。

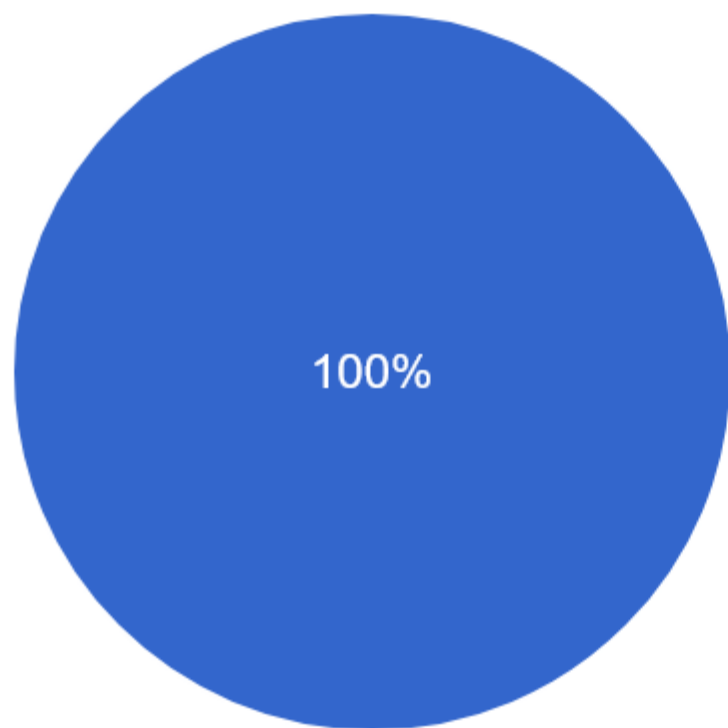
14 件の回答



- 長い
- ちょうどよい
- 短い

また講習会に参加したいと思いますか。

14 件の回答



- 参加したい
- やや参加したい
- どちらともいえない
- あまり参加したくない
- 参加したくない

講習会で取り上げてほしいテーマがあればお書きください。

3件の回答

解析ソフトの使い方（TopSpin、Delta）、測定方法の選択する場合の判断基準？、スペクトルの読み方、立体構造の決め方（方法）

固体NMR RESPDOR測定、解析

Deltaのデータ処理（等高線の調整が苦手）

その他、ご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

4 件の回答

当日は参加できず、後日動画を視聴しました。ありがとうございました。

ソフトウェアの使い方に関する講習会、良いと思います。期待してます。

今回はとても分かりやすかったです。

勉強になりました